

Let's 定年後夫婦の楽しい過ごし方!!



いろんなシーンで共感、同情して私は
元気になった。やっぱり人のそばには
誰かがいなきゃ

財津和夫

離婚秒読みの金婚熟年夫婦を救ったのは…

なんと“お終活”だった!?

熟年離婚寸前の夫婦が、葬儀社の男から紹介された終活フェアをきっかけにてんやわんやの大騒ぎ!

人生百年時代と言われる今、定年後に訪れる「**熟年の青春=熟春**」を明るく迎えるために人生整理に動き出す
家族の騒動をコミカルに描いた「**笑って**」「**泣けて**」「**役に立つ**」ヒューマンコメディが幕を開ける!!

主演として、葬儀社の青年・菅野涼太を演じるのは、名古屋発のエンターテインメント集団BOYS AND MENのリーダー・水野勝。夫の定年後、すれ違いが続く大原真一&千賀子夫妻には名優・橋爪功と高畑淳子。熟年夫婦の派手な喧嘩やユーモアかつコミカルなやりとりには、あるあるとうなずき、時に笑い、涙がにじむ…。またひょんなことから菅野と出会い両親の“お終活”の懸け橋になる大原家の長女・亜矢には、剛力彩芽。菅野の上司で一級葬祭ディレクター・桃井役には松下由樹、菅野の父親役に西村まさ彦、真一の元同僚役に石橋蓮司など豪華キャストが総出演!

主題歌には財津和夫デビュー50年目の映画初のセルフカバー「切手のないおくりもの」。挿入歌にはチューリップの名曲「青春の影」。また劇中では「虹とスニーカーの頃」「心の旅」の2曲もカバーされ、往年の名曲が本編を彩る。

(上映時間:113分)

夫婦っていいなあ。
夫を“彼”にしてくれる、そんな映画。

黒川伊保子

参考図書「定年夫婦のトリセツ」(SB新書)
「妻のトリセツ」「夫のトリセツ」著者

かがやきクラブ鶴見 映画鑑賞会

場所

鶴見公会堂

日時

9月1日(金)

会費

500円

①10:00~(開場 09:45)

②12:25~(開場 12:10)

③14:35~(開場 14:20)

〇ごあいさつ

かがやきクラブ鶴見 会長 日向 邦夫
終活ブームの背景は、超高齢化社会

終活は決して後ろ向きなものではなく、残された人生を謳歌するためのリスタートなのだを教えてもらったような気がします。

人生100年時代 まあ~ちょっとしんどいですが、もうひと踏ん張りしてみましよう!コロナ禍を経て、映画館へ足を運ぶのが億劫になっている皆様に女性委員会が選んだ「笑って、泣けて、役に立つ」映画「お終活」ぜひご覧いただきたいと思います。

◆主催/かがやきクラブ鶴見 電話 505-5581

◆後援/鶴見区役所・鶴見区社会福祉協議会◆主管/鶴見区老人クラブ連合会女性委員会